

製品名: CD300a ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08339**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	CD300A CMRF35H IGSF12 HSPC083
別名	CMRF35-like molecule 8 (CLM-8;CD300 antigen-like family member A;CMRF-35-H9;CMRF35-H9;CMRF35-H;IRC1/IRC2;Immunoglobulin superfamily member 12;IgSF12;Inhibitory receptor protein 60;IRp60;NK inhibitory receptor;CD antigen CD300a)
遺伝子 ID	11314.0
SwissProt ID	Q9UGN4
免疫原	アミノ酸配列範囲 141-190 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

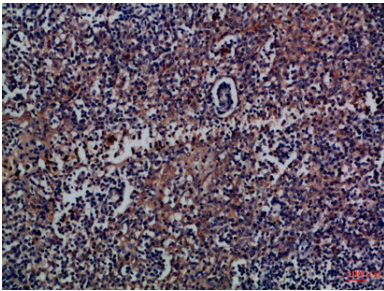
背景

CD300a分子(CD300A) ホモ・サピエンス この遺伝子は、白血球に存在し、免疫応答シグナル伝達経路に関与する細胞表面タンパク質であるCD300糖タンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。この遺伝子は17番染色体上に、他のファミリーメンバー(1つを除く)とともにクラスターを形成しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションがみついています。[RefSeq提供、2012年2月],機能:ナチュラルキラー(NK)細胞における細胞傷害活性のダウンレギュレーション、および肥満細胞の脱顆粒のダウンレギュレーションに寄与する可能性のある阻害受容体。、PTM:チロシンがリン酸化されている。、類似性:CD300ファミリーに属する。、類似性:1つのIg様V型(免疫グロブリン様)ドメインを含む。、サブユニット:チロシンリン酸化されると、PTN6/SHP-1、PTPN11/SHP-2、およびINPP5Dと相互作用する。、組織特異性:ナチュラルキラー(NK)細胞だけでなく、T細胞サブセット、B細胞、樹状細胞、肥満細胞、顆粒球、単球にも発現している。、

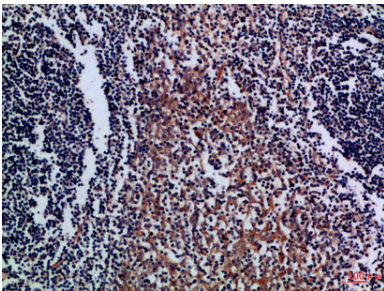
研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析、抗体は1:100に希釈された



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析、抗体は1:100に希釈された